

あべこの

ファンタジーミュージカル通信 vol.8

ミュージカルキッズ「山路踊り」にチャレンジ！！

童話祭が終わり、どんどん新メンバーも増え、合同レッスンに加えて、小さい子どもたちのプチクラス、キッズ1、キッズ2とクラス分けしたレッスンもスタート。

さらに、大分県選択無形民俗文化財の「正調山路踊り」に子どもたちがチャレンジ！毎月、山路踊りの先生に来ていただき、踊りとその伝統文化を学んでいます。

8月11日の「童話の里夏祭り」では山路踊り&キッズミュージカルで暑い夏を盛り上げます！

これからもファンタジーミュージカルスタジオは、玖珠町の文化に触れることはもちろん、新しいことへのチャレンジ精神を忘れないように成長していきたいと思えます。



— 令和元（2019）年度玖珠町人権公開講座 —

玖珠町教育委員会では、部落問題をはじめとするさまざまな人権問題について学び「差別のない明るい社会」の実現をめざし、6月から人権公開講座（年6回）を開設しています。

「講座（年6回）」となっていますが、1回の参加もできます。お気軽にご参加ください。

回	日時・場所	テーマ・講師	内容
第3回	8月20日（火） 午後7時～ 8時45分 くすまち メルサンホール 1F 健康増進室	「こころのスロープ」 《障がいのある人の人権》 講師 すぎのこ村Beeスケット バンド・スタートのみなさん	毎年8月この講座で多くの感動と学びを与えてくれている結成22年のバンドです。 障がいのあるなしに関わらず、共に生き、すべての人が輝ける社会（ノーマライゼーション）を心に響く歌や演奏、そしてお話から体感しましょう。
第4回	9月5日（木） 午後7時～ 8時45分 くすまち メルサンホール 2F 視聴覚室	「差別っていったいなんやねん？ ～私と部落問題～」 《部落差別解消》 講師 山口県人権啓発センター事務局長 川口泰司さん	昨年12月「人権を考える町民のつどい」で「寝た子はネットで起こされる」と題し講演していただいた川口さんを再び講座にお呼びしました。今回は、ご自身の生い立ちを中心とした講演となります。 「差別」とはいったい何なのかをみんなで考えましょう。

問 社会教育課 社会教育班 ☎(72)7151